

ご意見の内容

■「二十歳の集い」について

■内容

私は、2025年度の「二十歳の集い」に参加を希望している者の一人として、ひとつお願いがございます。

毎年、「二十歳の集い」は夏の時期に開催されておりますが、夏の暑さの中で振袖を着ることが難しく、せっかくの晴れの日に着るべき振袖を着ることができずに残念に思っています。「二十歳の集い」において振袖姿を披露することは多くの新成人、ご家族にとって大切な思い出です。私自身、振袖を着て「二十歳の集い」に参加したいと常々考えておりました。昨今の青森県の夏を考えると、猛暑の日も少なくありません。振袖を着るには、厳しい状況だと考えます。

そのため、もし可能であれば「二十歳の集い」の開催時期を冬に変更することを検討していただけないでしょうか。多くの新成人が一層華やかな気持ちで二十歳を迎えることができると思います。また、近隣の市町村においても冬の開催が多いと存じております。その中でも、六戸町が夏の開催である理由を知りたいです。

もちろん、冬に開催することによる他の調整やご意見があることも理解していますが、ぜひご検討いただけますようお願い申し上げます。

町からの回答

町ホームページへお問い合わせいただきありがとうございます。
さて、お問い合わせいただいた件について、回答させていただきます。

六戸町教育委員会では、二十歳のつどいを実施するにあたり、開催時期について毎回検討しております。今回のご要望も過去にあり、コロナ禍で冬に開催したこともあります。また、近年の近隣市町村では冬の実施が多いのも現状です。令和7年度の二十歳のつどいを実施するにあたりましては、冬の開催(成人の日近辺)も視野に入れて検討いたします。

これまで、六戸町で夏開催を決定する大きな理由として、

- ①お盆の帰省に合わせて実施できること
- ②軽装で参加できること
- ③出席者のアンケート結果(7割近くの方が「夏季開催でよい」と回答)
- ④冬の実施(成人の日近辺)は年末年始の帰省のほか、別途に帰省する必要があり交通費がかかることが挙げられます。

以上のことから参加される方のさまざまな事情を考慮して、六戸町では夏季開催を実施してきました。ご理解ください。

※こちらの回答は教育課で作成したのものになります。